

令和8年度 1年生キャリアガイダンス「情報社会をどう生きるか」

5月27日（水）7限

毎日新聞社名誉顧問で瑞陵会会長の丸山昌宏様（24回生）による1年生のキャリアガイダンスが実施されました。これまでの御経験や社会状況、事例をもとに、「情報社会をどう生きるか」のテーマで御講演くださいました。自分自身で情報を探して判断し、決断することの意義など、今後の進路選択や生き方について、広い視点で考える機会となりました。

生徒からは、「将来どのような大学や専門学校に進学してどのような仕事をするかなどについて考えることも大切だけれど、自分がこれからの人生をどのようなものにしたいか、どんなふうに生きていきたいかを考えることもとても大切だということに気づくことができました。」「先生の話聞いて、他の人が作り上げた情報で自分の行動が決められてしまい、自分が本当にしたいことが分からなくなっていると思いました。『情報を使う人になれ』という言葉がとても響きました。」「(情報社会を生き抜くための3つの力を学び、)今後進路を考えるときにも、たくさんの情報に触れる機会があると思うから、今回学んだことを生かして、自分が納得できる決断をしたいと思いました。」等の感想が寄せられました。

